

**(1) 2020年度 アナウンサーによる面接講習**

2/17 午後実施しました。参加者は3年生11名で、内訳は理科6名、数学が5名でした。7人のアナウンサーから、発声練習や滑舌（早口言葉）、合格するイントネーションなど面接の基本について学び、代表者3名が実際に個人面接を体験しました。その後、参加者全員で集団討論体験を2回行いました。初めて集団討論をする人が多く、動画を見て要領を学んでからの体験でした。1回目は戸惑っていましたが、2回目にはいい意見がたくさん出ていました。参加した皆さんの意欲が高く、講師の先生からお褒めの言葉をいただきました。教職教養・論文・個人面接・集団討論は表裏一体です。今回の集団討論でも論文の添削回数が多い人の発言が、質量ともに充実していました。バランスよく準備を進めましょう。また、個人面接や集団討論は慣れることが大切です。練習回数を増やして試験に慣れましょう。

(2) 2020年度 個人面接練習（第1期）

面接講習を受けて、2/22から3/31まで毎週月・水・金の午後に2コマずつzoomで実施中です。参加予定者は16名（延69名）です。1コマ当たり最大3人が20分ずつ交代で面接を受け、その後3人で協議しながら振り返り、最後に指導・講評を受けるというお馴染みの小金井方式です。面接を受けるだけでなく、人の面接を見ることで効果が倍増します。終了後は、参加者の許諾を得て、評価票とともに面接練習の動画を当日の参加者に送り、振り返りに生かしてもらうようにしています。

(3) 2020年度 集団討論練習（第1期）

3/26、29、31の3日間計6コマで実施する予定です。参加予定者は15名（延32名）です。東京都に出た過去問を中心にテーマを設定し、1班最大6名で議論します。1コマ当たり2テーマを練習します。個人面接同様、事後に動画と評価票を配布します。

(4) 皆さんそれぞれが3月中に行うこと

面接練習・集団討論練習は日程を決めて実施しますが、筆記試験と論文の準備は各自でどんどん進めてください。既にある数学の参考書に加えて、今年は理科（物理・化学・生物・地学）の専門教養向けの参考書を購入しました。活用してください。今年度は全員の教育実習が秋に変更になりましたが、来年度は不明です。春に教育実習に行く場合は、5月下旬から3週間教採の準備が遅れます。教育実習から戻ってくると、1次試験まで1か月ありません。計画的に教採準備を進めてください。

(5) 2021年度 教育実習向模擬授業

4/2～21の月水金の午後に実施する予定です。申し込みは2/19で締め切りましたが、空いている日程であれば追加申込が可能です。コロナの状況にもよりますが、模擬授業はオンラインでは成果が上がらないため、今のところ教室を使用して行う予定です。

数学コーナー

Q：3人の中学生が質問に来ました。どのように指導しますか？

生徒A：1つ目の箱の中に肉まんとおまんが1個ずつ入っていて、2つ目の箱には肉まんが1個とおまんが2個入っています。これを大きな箱にまとめると、肉まんが2個とおまんが3個になります。1つ目の箱は $1/2$ 、2つ目の箱は $1/3$ 、大きな箱は $2/5$ を表しているから、
 $1/2 + 1/3 = 2/5$ でしょう？



生徒B：先生、確率の勉強をしても意味がないと思います。例えば、1個のさいころを投げて2の目が出る確率は $1/6$ だと計算できますが、実際に6回投げて必ず1回2の目が出るとは限らないし、2回以上出るかもしれないでしょ。**確率が $1/6$ と計算しても何の役に立つの？**

生徒C：そうだよ。確率なんか勉強しても意味ないよ。だって、人生はいつも雨が降るか降らないか、入試に合格するか落ちるか、病気になるかならないか等の2択なんだから、**確率は常に $1/2$ でしょ。**

ぶっちゃけ、教師ってどんな仕事？

(1) 医者は命を預かる。教師は人生を預かる。

教師の一言や態度で生徒の人生が変わることがあります。私は、小1の学芸会の練習でクラス5という端役でした。数日後、主役が体調不良となったため、突然私に主役が回ってきました。しかし、学芸会直前に主役が戻ってきて、私はクラス5に逆戻り。そのときの先生の一言「やっぱり主役は〇〇だな」。私は、二度と演劇には参加しないと決めました。小2のとき、合唱祭に向けて放課後担任が特訓をしました。先生は最後に、「オンキ組は残って補習！」と言いました。私はオンキ組に居ました。そのときから私は人前で全く歌を歌わなくなりました。36歳のとき、同僚の教員に無理やりカラオケで歌わされて、「もっとヒドイと思っていたけど、それほどオンキじゃないよ」と言われて呪縛が解けました。今では、失われた30年を取り戻すべくカラオケをしています。小6のとき私の身長は172cmありました。そのため、教室の座席はいつも最後列でした。社会科の時間、先生は黒板に大きな地図をかけて説明していました。私は地図を眺めていて、「先生、南アメリカの出っ張りとおアフリカの凹みってうまくはまりそうですね？」と質問したら、「授業に集中しなさい！」と先生に叱られました。中2のときの理科の授業で、宇宙の単元の次が原子の単元で、私が「先生、中心の周りに回っているのは宇宙も原子もそっくりですね」と言ったら、「授業に集中しなさい！」と先生に叱られました。もしその時先生が、「いいところに気が付いたね。それはウェーゲナーっていう人が発見した大陸移動説っていうんだよ」とか「大きな宇宙も小さな原子も一つの理論で説明できないかって考えるのを「統一場理論」と言って、世界中の科学者が研究中だよ」と言ってくれていたら、私は数学ではなく、社会科や理科に興味・関心をもっていたかもしれません。先生の一言は、生徒の人生を大きく左右することがあります。特に、生徒を傷付ける言動には気を付けましょう。

(2) 教師、お前に愛はあるのか？

言うまでもなく、生徒が好きじゃない人は教師に向いていません。教員志望の人は皆、生徒が大好きです。問題は、どの程度好きかということです。暴言を吐いてくるヤンチャな生徒にも愛のある態度で接することができますか？教師生活30年目になっても生徒への愛に変わりはありませんか？皆さんには、是非とも定年退職するまで、どんな生徒に対してもどんな場面でも愛をもち続けている教師になってほしいです。



(3) 教師は、信頼が全て。

「数学は難しいけど、先生が好きだから頑張る」「先生の教え方は分かりやすいから数学が好きになった」「先生の指導で大学入試に合格できる気がする」「先生は厳しいけど、甲子園(春高・ウィンターカップ)に行くためには納得できる」「先生は博学ですね」etc これらは教師に対する生徒の肯定的な評価です。こういう教師の指導は、間違いなく生徒に伝わることでしょう。しかし、その域に達するまでには時間と手間がかかります。うまくいかなくても凹むことなく、常に明るく、生徒との関わりを楽しむこと。これが、私が体験から得た信頼獲得の秘訣です。

(4) 教師がやってはいけないこと。

教師は、信頼をなくすことをしてはいけません。保身、手のひら返し、責任逃れ、えこひょう、嘘、悪口、差別、人権侵害、そして、体罰。これらは、生徒や保護者からの信頼だけでなく、社会全体からの信頼もなくします。教師は、やってはいけないと教える立場にあります。教える立場の人がそれをやってしまったのでは話になりません。このことは教師に限らず、世の中でリーダーと呼ばれる立場の人たちに共通です。リーダーが人権侵害の暴言を口にしたら、世間が黙っていないのです。教師は、生徒のリーダーです。お互い、自覚しましょう！

(5) 教師に脅しは必要ない。

上記(2)(3)で、教師には愛と信頼が全てと書きました。だから、教師に脅しは必要ありません。信頼されていれば、脅す必要はないからです。「今度悪さをしたら退学だぞ」「赤点取ったら留年だぞ」「掃除さぼったら罰当番させるぞ」etc 確かに教師には体罰ではない懲戒が許されています。教育上ときには懲戒も必要でしょう。でも、重要なことは、生徒に対する愛があるか、生徒は納得しているかということです。愛と納得のない懲戒で生徒は変わりません。

(6) 教師は、相手を納得させるのが商売。

教師の職名は「教諭」です。つまり、教え諭するのが仕事です。そのためは、生徒に分かりやすく説明し、納得を得ることが重要です。分かりやすく説明するというのは結構大変です。何故なら、納得する内容や方法が生徒によって違うからです。自分流の教え方で一方的に指導すればよいというものではありません。まさに、皆さんがよく論文で書く「しかし残念ながら、ともすれば教員が一方的に教え込み…」という部分です。また、分かりやすい言葉遣いも重要です。私は、カタカナ言葉を多用する人ややたらと専門用語を使いたがる人は信用しません。そこには、分からせようとする意欲や相手に対する思いやりがかけらもないからです。難しいことを易しく教えるのがプロ教師です。

(7) 教師は生徒に教える人ではない。生徒と一緒に人生を走る「伴走者」である。

私は、38年間の教職生活で学んだことがあります。それは、教師は生徒と一緒に考え、悩み、成功を喜ぶ人生の「伴走者」だということです。マラソン指導者の小出監督の言葉をよく思い出します。「自分の子どもだと思って育てないとダメなんだよ」。上から教え込むのではなく、縁あって生徒と一緒に人生を歩むことができるのを楽しみましょう！私も皆さんと一緒に教壇に向かっているのが楽しいです。ほんの短い期間ですが、皆さんのキャリア教育に携われて幸せです。

★教職課程センター小金井相談室は、全力で皆さんの合格を応援します。頑張ってください！ 祈 合格！！！！